



●この説明書は、必ず組立て・取付けされる方へお渡してください。

■組立て・取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …組立て・取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 漏水の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・指定個所には必ずコーキング材（別途）を充てんしてください。
 - ・排水経路を確保するため、下キャップの前面部には、シーリングをしないでください。
 - ・ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。
 - ・上・下キャップ取付け後、指定個所に防水補助シール（連窓方立に同梱）を張付けてください。

■組立て・取付け上のお願い

- 必ず指定の組立てねじ・取付けねじを使用してください。
- 連窓時の組立ては、「連窓方立組立て説明書」も併せて参照してください。
- 連窓後の取付けは、「連窓方立取付け説明書」も併せて参照してください。
- 説明書およびねじセットは、必ず組立て・取付けされる方へお渡してください。

■部品一覧表

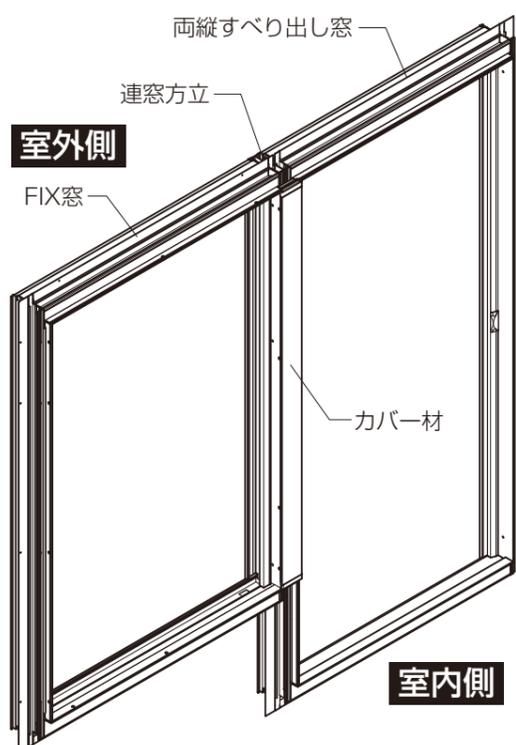
■ねじ一覧表

連結部品B (下キャップ)	上キャップ	防水補助シール	収縮かくしピース
連窓方立に同梱			

バインドタッピンねじ $\phi 4 \times 40$	ナベタッピンねじ (1種) $\phi 4 \times 35$	バインド小ねじ M4×8	皿タッピンねじ $\phi 4 \times 12$	ナベタッピンねじ $\phi 4 \times 20$
連結部品Bに同梱		連窓方立に同梱		

■組立て順序

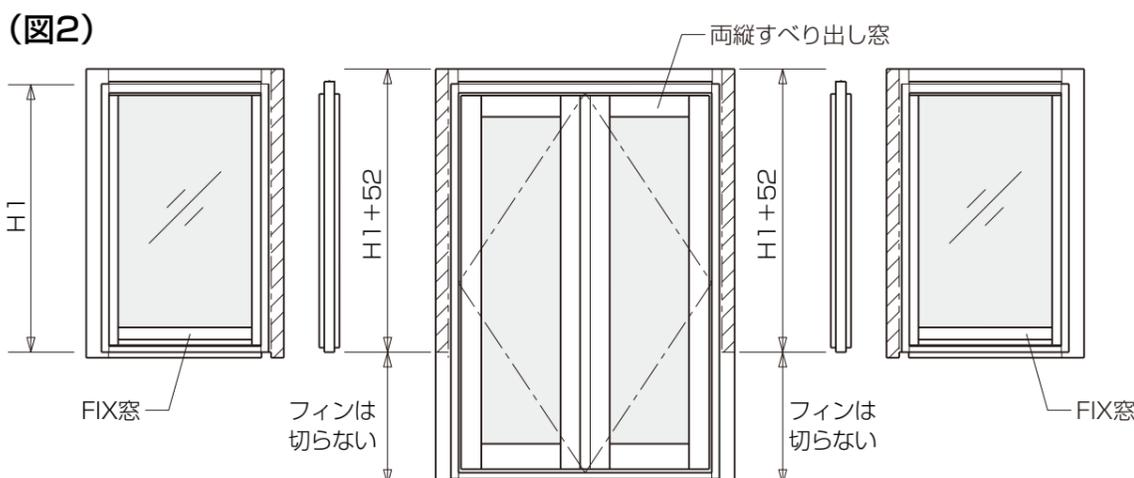
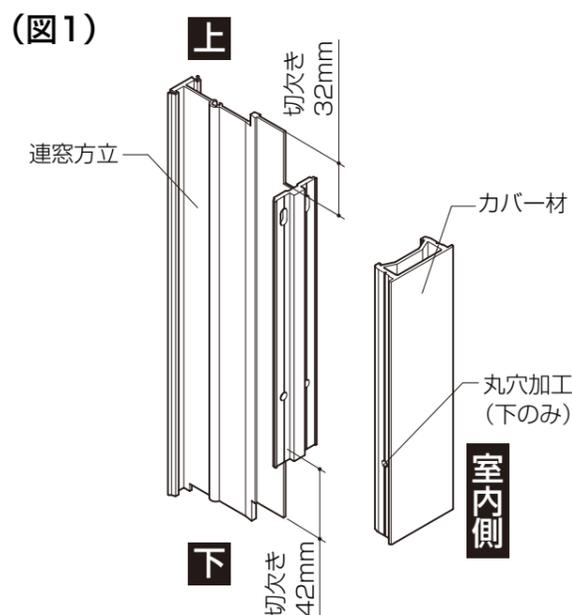
1 連窓方立との連結



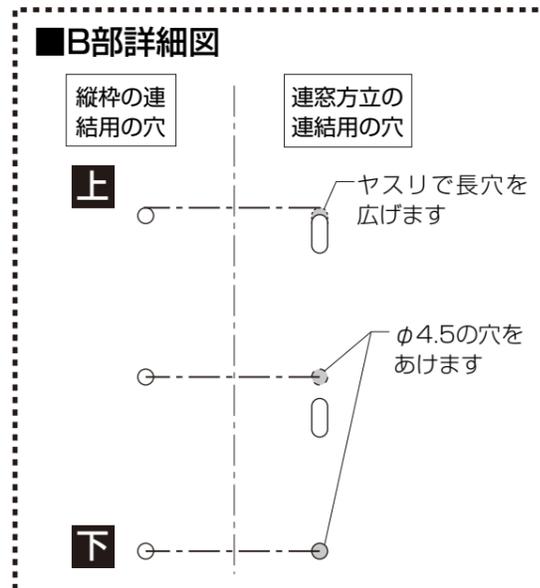
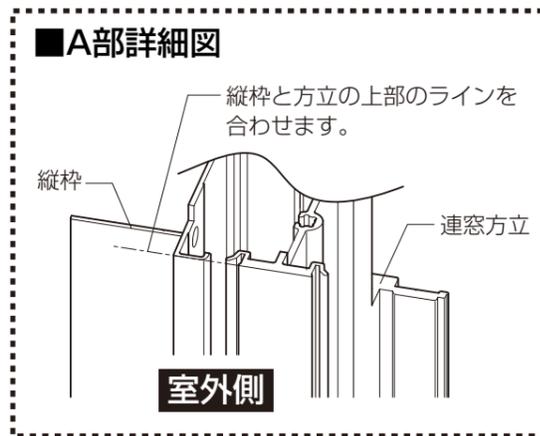
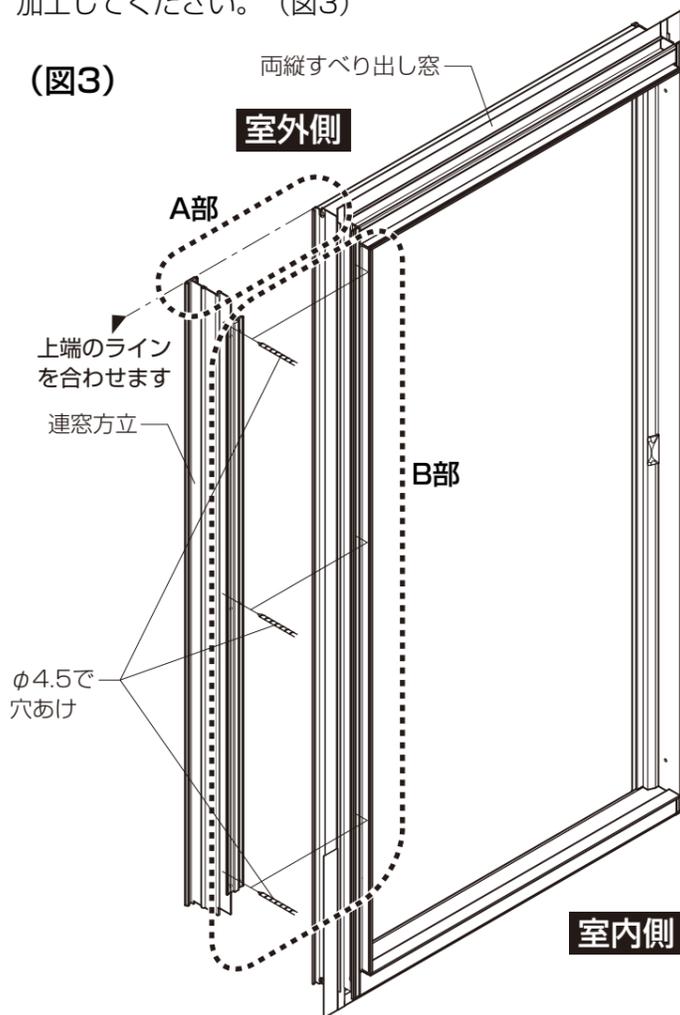
■組立て詳細

1 連窓方立との連結

- ※連窓方立はHの小さい方（本図の場合H1）のものを使用します。
- ※連結前に連窓方立の上下を確認してください。（図1）
- ※連結する側の縦枠のフィンの 斜線部 をあらかじめ折り取っておきます。（図2）
- ※フィンの折り取り方法については「連窓方立180°組立て説明書」を参照してください。



①Hの大きい方（本図の場合は両縦すべり出し窓）の縦枠と連窓方立の上部のラインを合わせ、縦枠の穴と連窓方立の穴の位置が合うか（連結ができるか）を確認してください。
方立と縦枠の穴が合わない場合は、方立にφ4.5の穴をあけるか、ヤスリで長穴を広げ連結できるよう加工してください。（図3）



②連窓方立とサッシ本体の縦枠の穴を合わせながらはめ込み、穴をすべて⑧バインド小ねじでねじ止めします。

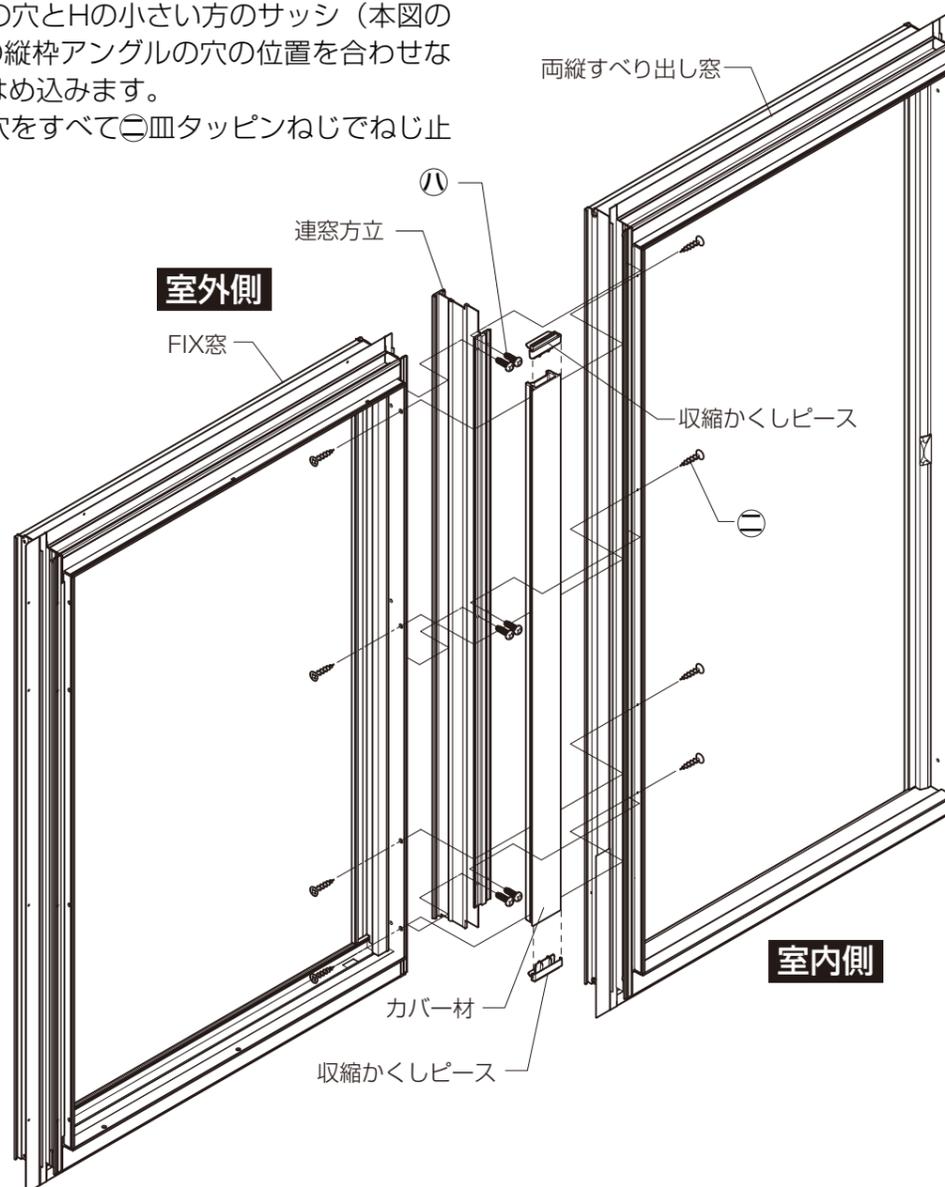
※Hの小さい方（本図の場合はFIX窓）については、縦枠、方立の下端の穴を合わせてはめ込み、ねじ止めします。

※Hの大きい方（本図の場合は両縦すべり出し窓）については方立と縦枠の上部のラインを合わせながらはめ込み、ねじ止めします。

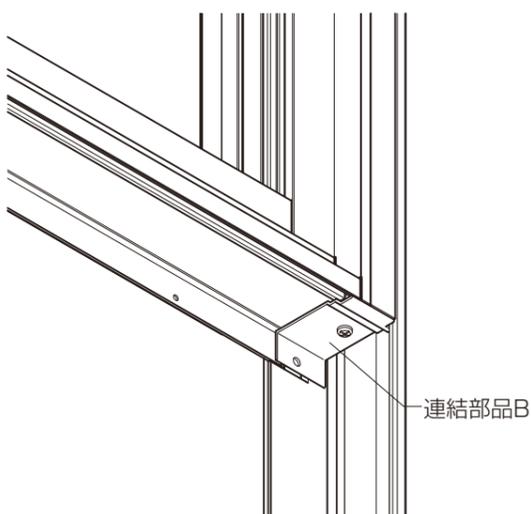
③収縮かくしピースをカバー材の上下に差込みます。

④カバー材の下端の穴とHの小さい方のサッシ（本図の場合はFIX窓）の縦枠アングルの穴の位置を合わせながらカバー材をはめ込みます。

⑤縦枠アングルの穴をすべて⑨皿タッピンねじでねじ止めします。

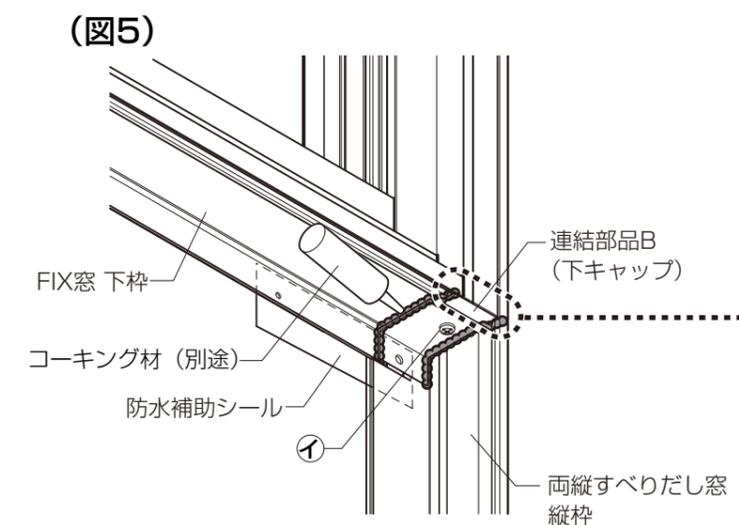
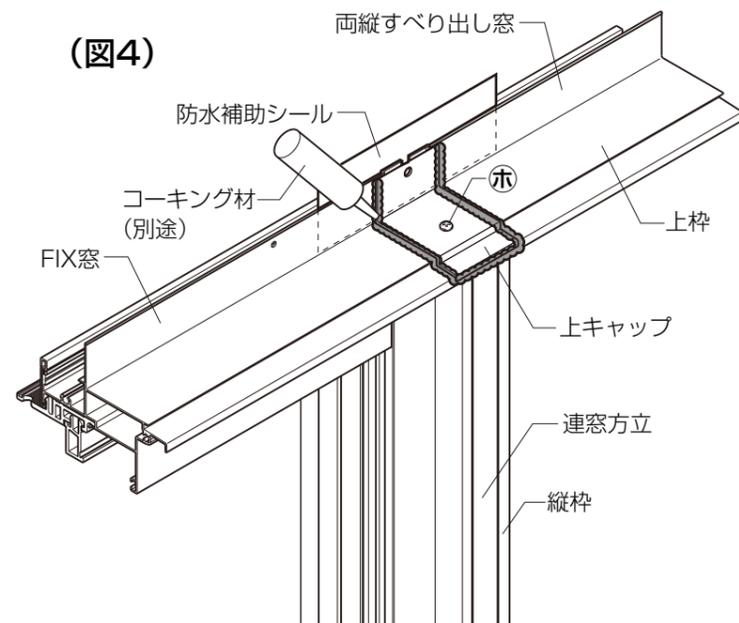


2 連結部品Bおよび上キャップの取付け



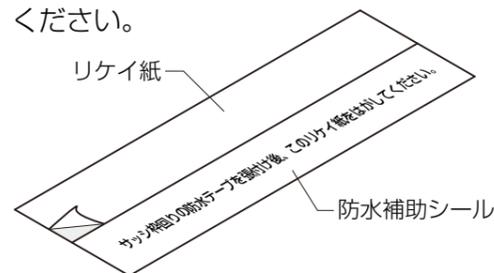
2 連結部品Bおよび上キャップの取付け

- ① 連結部上部に上キャップを取付けます。(図4)
※上キャップおよび取付けねじ(Ⓜナベタッピンねじ)は連窓方立に同梱されています。
※連窓方立に同梱されている下キャップは使用しません。
- ② 連結部下部に連結部品Bを取付けます。(図5)
※品種および連窓するサッシのサイズによっては、縦枠のねじなどと連結部品が接触する場合があります。
ねじなどをよけるように連結部品を削るなど加工してください。
- ③ 連結部品Bおよび上キャップ取付け後、防水補助シールの張付けと指定箇所(■部)にコーキング材(別途)を充てんしてください。(図4、図5)



■防水補助シールの張付け

- 片側のリケイ紙を半分はがし、フィン裏面に張付けます。
- ※必ず文字の書いていない方をはがしてください。



▲注意

- 上・下キャップ取付け後、指定箇所に防水補助シール(連窓方立に同梱)を張付けてください。

..... コーキング材について

シリコン系コーキング材は使用しないでください。
ポリサルファイド系の使用を推奨しますが、変成シリコン系を使用される場合は、防水テープおよび外壁とサッシとの取り合いに使用するコーキング材と付きにくい場合がありますのでコーキング材製造業者にご確認ください。

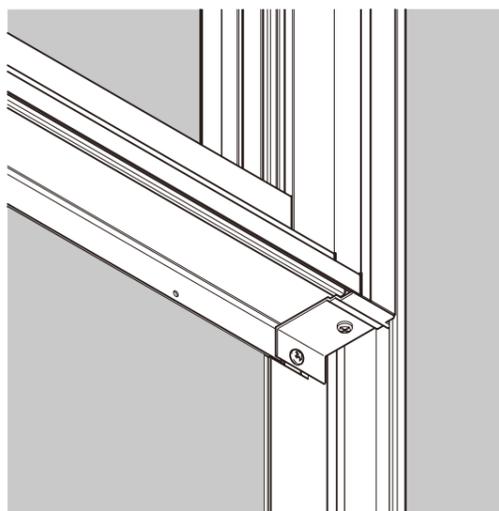
▲注意

- 上・下キャップ取付け後、指定箇所(■部)にコーキング材(別途)を充てんしてください。

▲注意

- 排水経路を確保するため、下キャップの前面部にはシーリングをしないでください。

3 躯体への取付け



3 躯体への取付け

- ① 躯体への取付け前に、連結部品Bにあってる穴より縦枠のフィンにφ4.5の穴をあけてください。(図6)
- ② 連窓方立の取付け説明書にしたがい、躯体への取付けを行います。
- ③ 躯体への取付け後、Ⓜナベタッピンねじを使用し、連結部品Bの穴より躯体とねじ固定してください。(図7)

